

令和8年度 学校図書館全体計画

学校教育目標

・学習指導要領 ・学校図書館法
・江戸川区教育ビジョン
・子ども読書活動推進計画

・自ら学び、進んで働く生徒
・心身ともに健康な生徒
・自他を尊重して、協調性を発揮する生徒
・社会に対する責任を自覚して実践する生徒

・朝読書をきっかけに、生徒は落ち着いて読書活動を継続している。
・図書館が電算化されたことにより、生徒が図書館を活用する機会も増えた。
・読書科の授業を通して、読書学習司書と協力して授業づくりを行っている。

学校図書館の目標

豊かな心を育てる読書活動の推進

指導の重点

ねらい

- ①生徒の読書意欲を盛んにし、豊かな心と人間性、幅広い知識を身に付けさせる。
- ②多様な資料から目的に応じた資料を選び、情報解決能力を育成する。

- ①教育課程全体を通して、学校図書館の活用を推進する。
- ②学校図書館を各教科の学習における「情報センター」として活用し、学習の充実をはかる。
- ③生徒の主体的、対話的かつ探究的で深い学びの実現に向けた自主的、自発的かつ協働的な学習活動を支援する。

具体的な取り組み

各教科について

- ・図書館機能を活用し、課題解決学習、調べ学習、個別指導やグループ学習の場とする。
- ・情報の収集、処理等、情報活用能力を養う。
- ・読書指導を行い、読書習慣、態度を養う。

総合的な学習の時間について

- ・学び方や考え方を身に付ける。
- ・課題の解決、探究に主体的に取り組む。

道徳について

- ・図書資料などを通して、様々な生き方や考え方に接する中で、自分を深め、道徳的心情を培う。

家庭・地域とのについて

- ・ホームページに読書活動や、読書科での取り組みについて公開する

読書科について

- ・令和3年度に教育課題実践推進校として行った実践、取り組みを活かした探究的学習活動の推進
- ・朝読書の推進
- ・レポート、論文の作成、発表活動等による意欲の向上
- ・1年環境、2年国際理解、3年伝統文化のテーマに基づいた主体的かつ探究的学習

特別活動について

- ・図書委員会を中心に、生徒が自主的に良い図書室にする意識をもたせる指導
- ・本のリクエストを募り、購入の参考にする
- ・学級文庫のリクエストを募り、選書の参考にする
- ・他の委員会と協力して読書活動の推進を図る
- ・POPの作成を行う